

反核平和ニュース

2020.10.29

長崎民医連反核平和委員会

核兵器禁止条約・発効へ・カウントダウン!

10月24日は国連デー、国際連合が発足した日です。24日から30日までは国連軍縮週間。このタイミングで、中米のホンジュラスが批准書を国連に寄託し、核兵器禁止条約の批准国は50か国となりました。24日から数えて90日後には発効(効力が発生)となります。核兵器禁止条約は、核兵器を使用することももちろん、開発すること、製造すること、所有すること、そして威嚇することも禁止している条約です。被爆者の長年の悲願が、ひとつ達成したことになります。



この条約に参加している国は核兵器を持たない国々であり、「核保有国が参加しなければ意味がない」と言って、日本は参加すらしていません。アメリカの核の傘の下で、「核保有国とそうでない国との橋渡し」というあいまいな方針を言い続け、なにも結果は出ていません。唯一の戦争被爆国として、日本がこの条約の実効の先頭に立ってこそ本当に「核兵器のない世界」の実現ができるのに、その立場ではありません。

被爆地長崎の私たちの役割は、日本政府が核兵器禁止条約に参加せざるを得ないように、世論で包囲していくことです。新しい署名「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」もスタートします。平和公園署名でも、この署名を取り組みます。「条約が発効する1月22日までに日本政府を変える!」勢いでがんばろう!



▲10月25日の平和公園集会のようす

《被爆遺構めぐり連続学習会》

はじまりました!!



今年の世界大会は、コロナ禍で例年のような取り組みはできませんでしたが、そんな中でも8月9日に被爆遺構めぐりを行いました。その感想の中で「夏だけでなく通年でやっていきたい」という意見が複数あり、反核平和委員会主催で連続学習会を行なうこととしました。毎月1回のペースで座学での学習、3カ月に1回のペースでフィールド

被爆遺構めぐり

ガイドブック



長崎民医連反核平和委員会

ワークを行っていきます。ガイド経験あるなしにかかわらず、だれでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

■第1回目の報告■

第2回学習会は11月25日(水) ※当初の案内から日程変更しました

参加は講師も含めて10名でした。長崎民医連版のガイドブックを数年前に作製しましたが、そのガイドブックをまとめたときの「こだわり」や実際にガイドするときの「外せないポイント」を中心に、県連事務局・川尻がお話しました。その後、今後どのように進めていくのかも含めてディスカッションし、有意義なものとなりました。Web併用でレコーディングもしていますので、興味がある方は、県連事務局までご連絡ください。

反核平和委員会からのお知らせ

●毎月第1日曜日・平和公園署名●

11月1日(日)から新しい署名にも取り組みます。時間は10時からです。平和公園もお客さんが少しずつ戻ってきています。ぜひご参加ください。ヒバクシャ国際署名のこれまでの長崎民医連の到達は **22,934筆**です。

●上戸町・おべんとバザー●

10月21日(水)は上戸町でおべんとバザーを開催。68食を販売しました。少し遅くなりましたが、新入職員歓迎で「新入職員は無料」という太っ腹企画でした。来月も開催予定です。みなさんご協力をお願いします!